

第3回例会 一般質問から



会派みどり
木下八重子

農村環境改善センターへの江部乙地区コミュニティセンター機能の集約について

質問 今年の市政執行方針にも掲げられている集約について、江部乙地域におけるコミュニティ活動の拠点として情報発信や3世代交流など魅力ある地域づくりを進めるため、地域住民による懇談会を設置して基本計画を策定するに当たり、機能的移転や改修計画など現在の検討状況を伺う。

答弁 両施設の集約については、地域懇談会を設置し、4月26日の第1回開催からこれまで計3回の会議を開催しました。会議では、誰もが気軽に集える交流スペースの設置を求める意見が多く、そのほか施設全体の暗さの解消やトイレの洋式化が挙げられており、現在これらの意見を踏まえた改修の

素案を検討しています。今後、予定しています第4回地域懇談会のほか、江部乙地区コミュニティセンター運営委員会など関係者や利用者の意見をお聞きしながら、基本計画を取りまとめたいと考えています。

滝川中高年齢労働者福祉センターサンライフ滝川の民間譲渡について

質問 公募による民間譲渡を念頭に準備期間や施設利用者への事前周知期間などを考慮し、滝川市シルバー人材センターへの指定管理を1年としたが、進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。

答弁 昭和62年に建設されすでに30年以上経過しているため、施設の老朽化が進み、今後改修が必要となりますが、予算の見通しが立たないことから財政健全化計画において、施設の民間譲渡への移行方針が示され指定管理期間を1年として施設譲渡への調整を進めていきましたが、現時点で譲渡の決定には至っていません。次年度以降譲渡および賃貸借など進め方を協議しているところです。



新政会
安楽良幸

平成30年度の防災訓練について

質問 今年8月18日に実施された滝川市防災総合訓練における成果および教訓事項について伺う。

答弁 今回の訓練は水害を想定し、避難行動訓練と避難所運営訓練を滝川第一小学校にて、滝川市町内会連合会連絡協議会との共同開催で行いました。

成果について、避難行動では、実行動により避難経路上の危険箇所の把握や、避難に要する時間的尺度を参加者に持っていただけだと思えます。避難所運営では、行っただけではなく住民と協同して運営することへの理解が得られたものと考えます。

また、訓練参加者へのアンケートにより、9割以上の方々から本訓練の有効性を確認できました。教訓としては、避難所では集団生活を行うため、共助の考え方が大切であり、日頃からの地域でのコミュニケーションづくりの必要性を改めて教

訓として得ることができました。

教育委員会が管理する河川敷施設の維持について

質問 7月上旬、北海道に停滞した前線の影響で河川が増水し、石狩川河川敷パークゴルフ場などの設置物が流されたが、その要因をどのように分析しているか伺う。

答弁 短時間の降雨量による河川水位の上昇が早く、作業などの初動が遅れたこと、早朝であり、撤去作業の人員、車両を確保できなかったこと、また、業者との情報共有の不徹底が要因であると考えています。

質問 今回の被害を踏まえ、今後どのような対策を講じていくのか考えを伺う。

答弁 初動の遅れを防ぐため、庁舎内の防災組織を見直して情報共有を図るとともに、あらかじめ水位上昇が予測される場合は、撤去作業を実施することとしています。また、時間に余裕がない場合は、市役所全体で対応することとしています。併せて、業者との撤去作業手順などについても再確認を行いました。